

ワクチン接種について

厚生・産業常任委員会 資料1-2
令和3年(2021年)11月10日
健康医療福祉部

一般向けワクチン接種状況

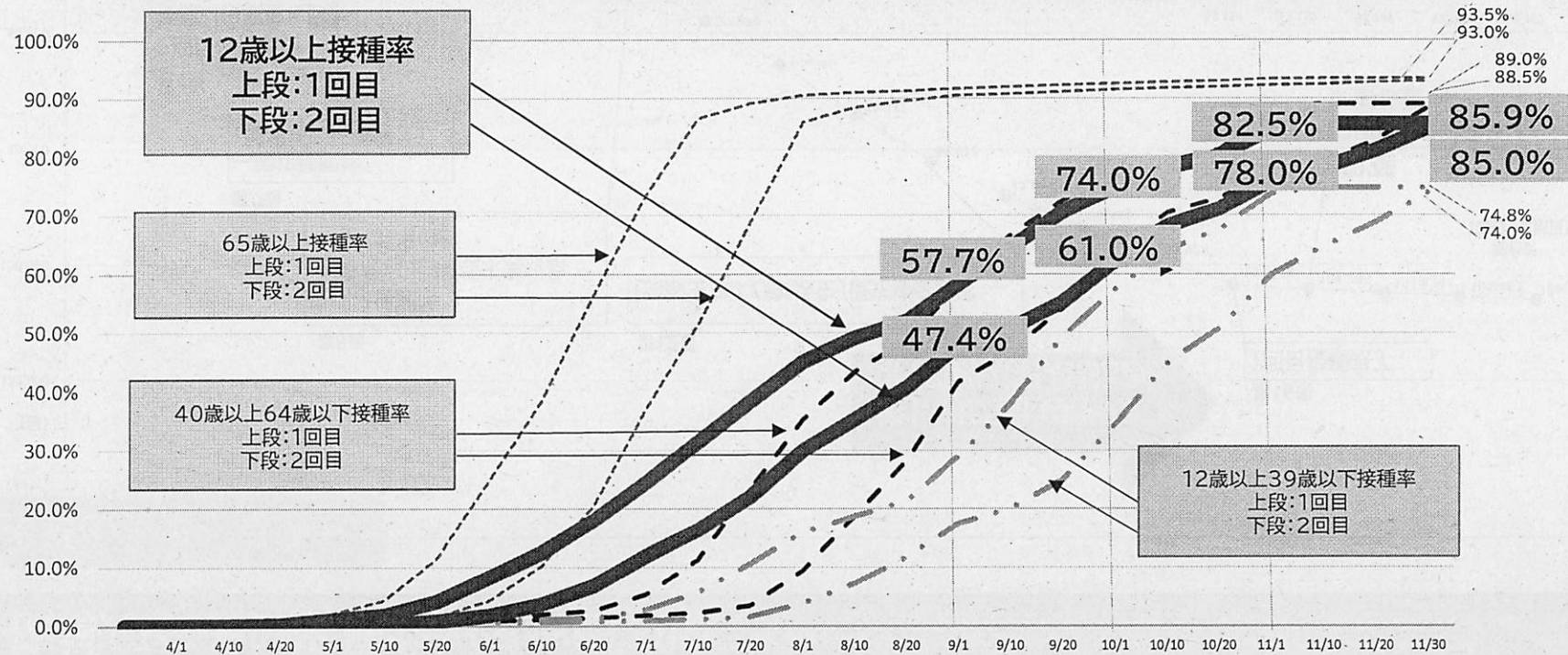
令和3年11月9日0時まで ワクチン接種状況ダッシュボードから転記

1回目接種済人数	全年代人口比	73.8%
	接種済者計	1,046,654人 82.7%
	12-39歳	311,649人 73.6%
	40-64歳	389,518人 82.5%
	65歳以上	345,487人 93.3%

2回目接種済人数	全年代人口比	70.5%
	接種済者計	999,965人 79.0%
	12-39歳	280,791人 66.3%
	40-64歳	376,203人 79.7%
	65歳以上	342,971人 92.6%

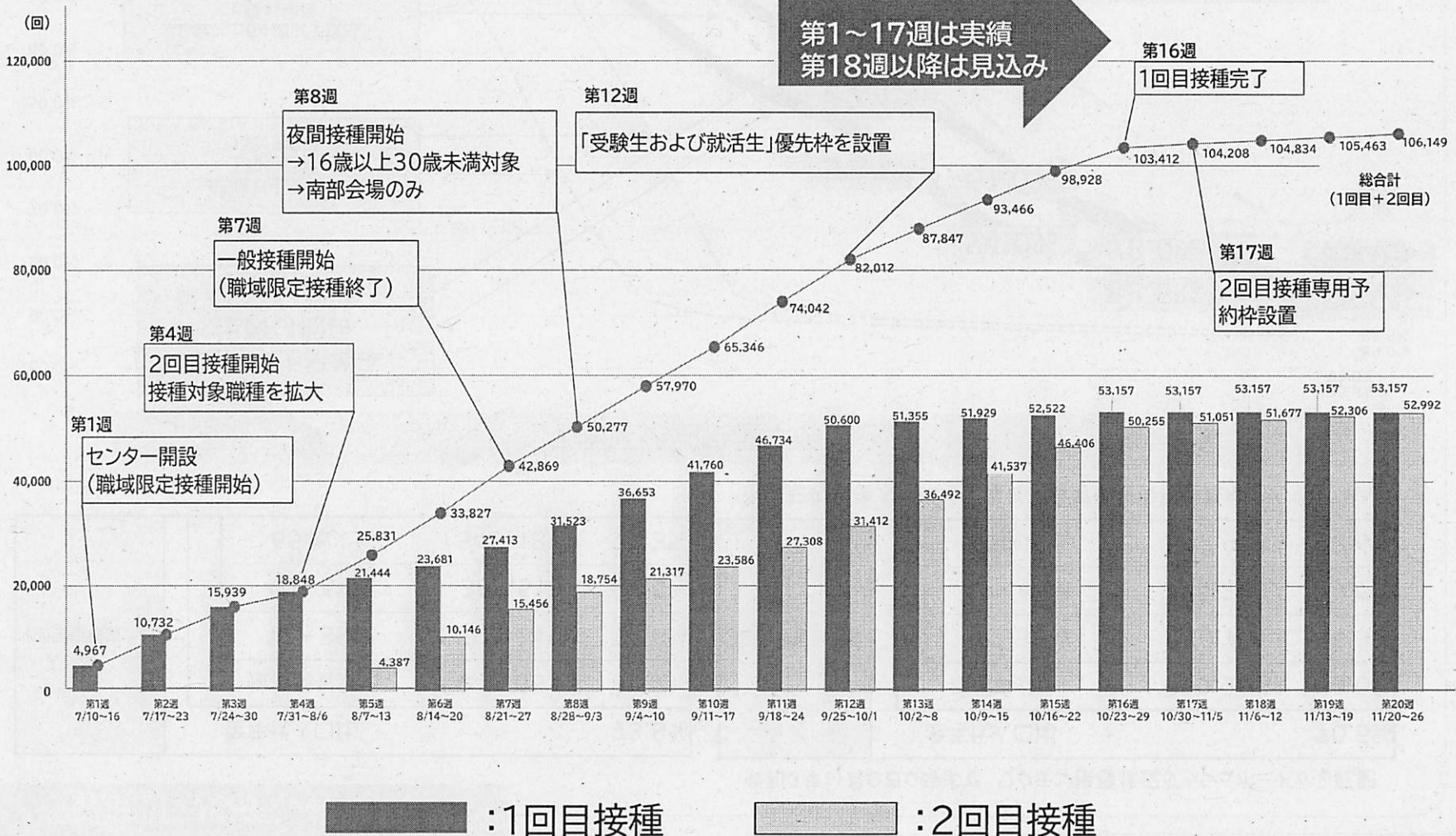
※上記の接種人数には医療従事者等優先接種者数は含んでいない。

年齢区分別接種率の見込み



広域ワクチン接種センターについて

接種の実績と見込み



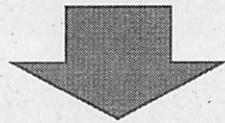
追加接種(3回目接種)について

厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会の検討状況

- 追加接種の時期
2回目の接種を完了してから概ね8カ月以上後から行う。(今後の更なる科学的知見を踏まえ、必要に応じて適宜見直す)
- 接種対象者
2回目接種完了者全てに対して追加接種の機会を提供することが現実的
- 使用するワクチン
1回目・2回目に用いたワクチンの種類にかかわらず、mRNAワクチン(ファイザー社製ワクチンまたは武田/モデルナ社製ワクチン)を用いることが考えられる。(引き続き科学的知見を収集し、検討を行う)

接種体制

①接種会場の調整



- 市町は、住所地(医療従事者等は勤務先も可)で追加接種をできるように、見込み数を試算し、必要な接種会場を確保。
- 医療従事者等は、住所地外接種(勤務先)も可能

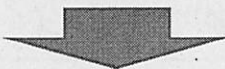
市町(住民接種)

個別接種 + 集団接種

医療機関

医療機関の職員等

②接種会場への ワクチンの供給



- 市町は、接種会場と調整の上、接種会場ごとの希望量を登録。
(国からファイザー社製ワクチンを供給・・・11月15日および22日の週に46箱(53,820回分))
※武田・モデルナ社製ワクチンは、1月以降国から供給予定

③接種券の郵送・予約

- 市町は、対象者の追加接種時期にあわせて接種券を郵送。接種会場と調整の上、予約を受付

12月から追加接種開始

ワクチン接種の副反応について

副反応疑い報告数

○ワクチン接種は、体内に異物を投与し免疫反応を誘導し、感染症に対する免疫を付与すること目的として行われるため、効果とともに、副反応が生じうる。

○本県の医療機関から、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)に『新型コロナワクチンの接種後の副反応疑い』として報告がなされたものとして、厚生労働省から県に情報提供があったものを集計。

○ワクチン接種後には、接種と因果関係のない偶発的な事象も生じるが、因果関係が不明な場合も含めて、副反応を疑う事例として広く収集し、評価の対象としている。

令和3年11月5日現在

	副反応疑い報告数			代別	
		うち重篤		64歳以下	65歳以上
			うち死亡		
男性	69	30	15	51	18
女性	127	38	3	92	35
不明	0	0	0	0	0
合計	196	68	18	143	53

※ 死亡の18例のうち、16例については、医療機関からはワクチン接種との因果関係が評価不能、2例は接種との関連ありと報告されている。

専門相談窓口 相談件数

医療機関からのワクチンに関する専門的な問い合わせや、県民からのワクチンの副反応、効果等について、市町での対応が困難な相談に対応するための窓口を設置

総件数		手段内訳			内容内訳			
		電話	FAX	メール	接種後の副反応の相談	接種前の副反応の心配	副反応以外の医療に係る相談	その他
日中	26,930	26,776	21	133	8,409	4,215	2,268	12,038
夜間	5,104	5,093	0	11	3,577	280	706	541
合計	32,034	31,869	21	144	11,986	4,495	2,974	12,579

※1 日中...午前9時から午後6時まで、夜間(4/12から)...午後6時から午前9時まで

※2 その他...当窓口で本来対応すべき内容ではないワクチン接種に関する苦情や接種の予約など

令和3年3月1日～令和3年11月4日